

頭頸部癌の病理学的解析による腫瘍進展様式、予後規定因子の解明

1. 研究の対象

2006年1月より2014年7月までに間に、防衛医科大学校病院において頭頸部癌原発巣切除を受けた患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

上記対象の患者さんの病理標本を用いて腫瘍そのものの大きさや病理学的特徴、腫瘍内における異常なタンパク質の発現が無いかなどを調べます。今回、患者さんに新たな追加検査を行うことはありません。既に保存されている病理検査標本の一部をこの研究のために使用させていただきます。研究期間は5年（2014年8月6日から2019年8月6日）を予定します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

既にある切除組織を用いて α SMA, laminin type IV collagen, p16などの免疫染色を行います。腫瘍径、厚さ、粘膜下浸潤の深さ、リンパ管浸潤、静脈浸潤、導管進展の深さの計測を行います。臨床データ（生存期間、無再発期間、再発・転移の有無、追加治療の有無、重複癌、治療に関する有害事象など）について調査します。

試料・情報については匿名化を行い個人情報を特定できないようにして研究を行います。匿名化の対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理を行い、部外者がアクセスできないようにします。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

埼玉県所沢市並木 3-2

研究責任者 防衛医科大学校耳鼻いんこう科学講座 富藤雅之

電話：04-2995-1211 内線 2336